

## 防災力向上スタンプラリー

青少年の人たちが学校に来てくれて、『防災力向上スタンプラリー』をやりました。学年ごとに分かれて、「ロープワーク」、「マスク作り」、「メタルマツチの体験」「毛布タンカ」の4つの課題にチャレンジしました。

まず、6年生は、ロープワークをやりました。難しいところは、芽生ちゃんに教えてもらったり、私が教えたりして、協力しながらできました。次に、マスク作りをしました。キッチンペーパーを折って重ねるところが難しかったけど、教えてもらいながら上手に作れてよかったです。メタルマツチは、火をつける時に勢いがあることがわかりました。2回目に火をつける時は少し時間がかかったけど、ちゃんとしたのでよかったです。

最後に、毛布と竹を使ってたんかを作りました。先生や芽生ちゃんを持ち上げられたのですごいなと思いました。「木がしようぶなら、重い人でも持ち上げられる」と言っていたのです。すごいなと思いました。初めてだったけど、楽しくてよい体験ができました。



(伊与喜小学校 6年 山下 優希菜)

## 学校が始まって3週間

今回のコロナウイルス対策として、学校が休校になり気づいたことがあります。それは、「あたりまえ」についてです。学校に行くのは今まで正直、うわあ、めんどうくさいと思っていました。けれど、今回のことを通して、学校に行けること、遊べることに、友だちと会えることは「あたりまえ」ではないと気づきました。

学校が始まって、まだコロナ対策のルールを守りながらの登校ですが、私たちが安全に通えるように学校の先生たちも動いてくれています。そのありがたさも忘れてはいけません。だから、私たちは、しっかりルールを守らなければなりません。

みんなの協力体制もうまれています。マスク着用はもちろんのことですが、教室に出入りする前に消毒液をつけるのですが、私が音楽室から帰ると、先に帰っている人がみんなにかけてくれていました。今からも、みんなルールを確認したり、守るために協力し合っているから、学校生活を送っていききたいです。



(入野小学校 6年 岩村 成海)

## 高校進路説明会を聞いて

5月末の2日間、高校説明会が開催されました。各高校の説明を聞いて、「自分のことを熱く語れる人間」になりたいと思いました。

僕は高知市内の高校に進学したいと思っています。理由は、今やっている部活動を、もっとレベルの高いところで学びたいからです。

説明会に来てくれた高校にはそれぞれの特色があります。希望する高校では、自分のやりたいことに挑戦したいと思っています。そのためにも、学力を伸ばすことや部活動面の運動能力を向上させることが大事になってきます。あと8カ月余りで、どこまで自分の力を伸ばすことができるのか不安もありますが、日々の努力を大切にして、今日よりも明日にはもっと成長できるように頑張りたいです。

説明会では印象に残った言葉があります。それは「地元や地域を発展させ大切にする」ということです。

これからも、文武両道をめざして、日々成長できるように一日一日を大切にしていきたいと思っています。



(佐賀中学校 3年 田村 優和)